

# 1月号 SPICA

## Mail News

SPICA⑤期生 いよいよ出陣

1月18日(火) 灘中合格発表

2月3日(木) 開成中合格発表

2月5日(土) 筑駒中合格発表

SPICA 生の輝き、まもなく。



# 筑駒・開成受験生へ

## そっくりテストゼミ5本勝負

- ◎1月14・21・28日の金曜日
- ◎もしくは24日からの最終週連日実施
- ◎即日採点・合否判定。即日復習可
- ◎開成・筑駒合わせて最大7本受験可能
- ◎午前中新作そっくり問題演習→午後は解説授業
- ◎対面とご自宅でズームが選択可能
- ◎あと3週間。受講生へは、直前期に最適  
『開成中への算数ホームワーク』  
『開成合格のためのこれでカンペキ（社会）』贈呈



申込はこちら



### そっくりテストゼミ5本勝負がNN開成の合格率の秘密

開成または筑駒を選びそっくりテスト受験。緊張感ある空間での競争と直後の解説授業で解決力と得点力を磨きます。夕方に帳票と答案が返却、その日に復習が可能。最低3本受講から承ります。もちろん全て新作問題。ズームの人は早稲アカテストアプリのEASTで答案をやり取り。自宅にいながら参加できます。

ズームも可能。NN開成最終集中特訓

## 開成・筑駒プラス⑤

1/29・30・31 10:00-17:30

そっくりテストゼミ振替2日間参加者は本講座受講料無料。4科全てから選んでカスタマイズ受講可能

そっくりテストで出た弱点を最後に修正し得点プラス5！

まもなく勝負の時、まもなく勝利の時。

新小学4・5年生の皆さまへ

## 無学年算数講座

## 国語分析力・理社考察力講座

# 2月開講

### ■「思考」の算数

算数の「優秀生」は大きく2つのタイプに分けられると考えています。

①好きだから自発的に取り組み、そのことで好成績につながっているお子様

②受験の際に必要なから取り組んでいて、取り組み姿勢の良さから好成績につながっているお子様

お子様へのアプローチ方法は異なるのが必然のはずですが、実際には一つの方法論、すなわち「反復演習」で対処されているのが現状です。間違えた問題を何度も「反復」する「量重視」の学習方法です。この方法は一定の成績をあげることは適しているものの、算数の「優秀生」にとっては修行でしょう。SPICAでは「反復」から脱却し、「量重視」ではなく「質重視」の算数の学習を提案します。スタッフが作問する「オリジナル」の問題に対し「思考」をもって対処する学習方法は、お子様が将来社会で活躍なさる時に必要とされる的確な判断による問題解決能力を向上させ、目前に控える入試での突破力にも大いに貢献することになります。

### ■「分析」の国語

国語は「感性の科目」とお考えのお子様、さらに指導者が相当数存在します。確かに自然と答えにたどり着けるような、想像力が豊かで、感受性が豊かな生徒も存在するでしょう。一方で最難関中学を志願する生徒の中には、算数に関しては極めて高い能力を発揮することがあっても国語は非常に苦戦しているお子様も多く存在します。解くときの手法が「我流」であることが一つの要因です。日本語を使用して論理的に考える際に重要なことは、SPICAでは「感性」よりも「分析」であると考えています。「分析」による読解問題の処理です。SPICAの国語は問題の意図を探り、その上で語句・文章構成を「分析」、必要な情報を「収集」し、その情報を相手に伝わる形に「再構築」して解答を作成していきます。

お申し込みは SPICA お電話 (03-3725-9301) にて受付中

新小学3年生(現小学2年生の皆さまへ)

# 算数

## 「論理力」鍛錬講座

「3年生になってから」ではなく、今から動く  
低学年だからこそじっくり取り組む有意義な時間  
キッズ BEE ファイナリストとの競争を楽しむ

100 人に 1 人のお子様を、10000 人に 1 人の存在へ

習うことに専念し、それをまねて、忘れないように反復する。  
余裕があれば先取りを試みる。この方法もお子様にとっては、ひとつのチャレンジ。  
でも、もっと大きな可能性を感じるチャレンジをさせてあげたい。  
糸口を探し、手がかりを見つけ、自分で扉をこじ開ける。  
そのために「考える」。ひたすら「考える」。  
この思考の時間は、とても濃密な時間。そして学ぶ者にとって最も幸福な時間。  
最難関中学への合格、そしてその先へ。お子様を誘う知的空間。

それが、私たち「**SPICA**」です。

1月22日(土) 入会説明会 申込受付中